



埼玉医科大学医学部 同窓会会報

第61号

平成26年6月



巻 頭 言

会長 渡 辺 雄 幸



暑い毎日が続く今日この頃ですが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さてこの度、同窓会副会長の丸木清之先生が、埼玉医科大学理事長に就任されました。大変おめでたいことであり、心よりお祝いを申し上げたいと思います。と同時に、総会でも申しあげました通り、同窓会として、一致団結して、新理事長を支えていかなければならないと思っております。あらためて、祝賀会、記念特集など、企画していくつもりであります。同窓会の方は、引き続き副会長として、今後とも協力いただけるとの事ですので、よろしくお願いいたします。また、先代の理事長におかれましても、まだまだお元気で、今後ともご指導いただけるものと伺っております。

さて、6月に行われました同窓会の定時総会では、昨年度会計決算報告、次年度予算案、会務報告、更に支部会・各委員会報告と議案が提案され、決議承認されました。皆様にはお忙しいところ、ご出席賜り、ありがとうございます。また各支部の先生方におかれましては、遠方よりご出席いただきまして誠にありがとうございます。同窓会の状況としましては、昨年度も、以前と変わりなく、順調に経過しておりますことを申し上げておきたいと思っております。

総会の終了後、4期生の青山南圭先生の講演会を開催いたしました。卒業後、一般臨床をされていた先生は、医師と外交官を兼ねる「外務省医務官」に転身され、在外公館の中で職員や家族、在留邦人らを診察する一方、医療支援で途上国政府と交渉するなど、外交面でも活躍されていたそうです。赴任地のアフリカやアフガニスタンなどの貴重な体験をもとに、今後の問題点などもお話しいただきました。大変興味深く、拝聴させていただきました。このように、各方面で活躍されている同窓生の講演を、今後とも続けていきたいと思っております。この同窓生の話を聞きたいなどの希望、あるいは、こんなことをしていますなどの情報が

ありましたら、ご一報いただきたいと思います。更に、ご自分の仕事に生かせることあれば、参考にさせていただき、また親交を深めていただいて、新たに発信していくことも、夢ではないように思います。

さて、総会において埼玉支部の増田支部長から、支部を4分割して活動していきたいとのご意見がありました。現在埼玉県内には多数の会員がおります。他県と全く異なるのは、県内の各地域における医師会において、当会員が多くを占め、その政策決定に大きくかわり、地域の医療を、積極的にリードしていく立場にあるということです。連携を密にして、協力して進めていっていただきたいと思います。同窓会としても、支部活動の支援の一環として、是非協力していききたいと思います。親睦団体として、積極的に主張していくことはありませんが、支部は地域のために、頑張っていたいただきたいと思います。

話は変わりますが、同窓会の意思決定は、総会の決議をもって行われています。執行部の意見を会長がまとめ決定し、総会にかけて決議していました。今まではそれでよかったと思いますが、今後は更に組織が大きくなり、意思決定の明確さが必要になってくるかと思っております。とすれば、理事会を創設し、理事会の意思決定にした方がいいかとも考えています。そして常任委員会も、各学年の意思を代表するようにと、現在の制度ができましたが、毎回成立には出席者が少なく、委任状も集まりにくくなっており、開催には困難な状況が続いています。もう一度意義を考え、制度を変更すべき時期に来ているということでしょうか。

今年の11月には、私立医科大学同窓会連絡会全国会を都内で開催します。主管するに当たり、会員の皆様には、よろしくご協力の程、お願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様には、健康に留意され、ますますのご発展を祈願しております。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

お 知 ら せ

第16回埼玉医科大学医師会産業医研修会開催のお知らせ

平成26年度(第16回)産業医研修会(基礎－後期・実地、生涯－更新・実地・専門)の日程が決まりましたのでお知らせいたします。プログラムは下記の通りです。
皆様のご参加をお待ちいたします。

プログラム

第16回埼玉医科大学医師会産業医研修会 2014

10月12日(日)

	テーマ・講師	取得単位
9時50分	説明・挨拶 同窓会副会長 稲葉宗通	
10時～12時	(1)産業医の職務と責任－基本と新しい局面－ 東京大学名誉教授・産業医科大学名誉教授 和田 攻	基礎：後期 (2) 生涯：更新 (2)
12時～13時	昼食	
13時～15時	(2)職場の健康診断と事後措置－基本と新しい局面－ 東京大学名誉教授・産業医科大学名誉教授 和田 攻	基礎：後期 (2) 生涯：専門 (2)
15時～16時	(3)職場における二次健康診断と特定保健指導 北里大学医学部公衆衛生教授 堤 明純	基礎：後期 (1) 生涯：専門 (1)
16時～18時	(4)作業環境の手法と機器の使い方 十文字学園女子大学 教授 田中 茂 他3名	基礎：実地 (2) 生涯：実地 (2)

10月13日(月)

	テーマ・講師	取得単位
10時～12時	(1)職場の化学物質管理－現状と新しい展開 産業医学振興財団理事長 櫻井治彦	基礎：後期 (2) 生涯：専門 (2)
12時～13時	昼食	
13時～15時	(2)じん肺－現状と健康診断のすすめ方 北里大学名誉教授 相澤好治	基礎：後期 (2) 生涯：専門 (2)
15時～16時	(3)職業がんの予防と補償 石井労働衛生コンサルタント事務所所長 石井義脩	基礎：後期 (1) 生涯：専門 (1)
16時～18時	(4)職場のメンタルヘルス－症例検討 埼玉医科大学名誉学長 山内俊雄 他6名	基礎：実地 (2) 生涯：実地 (2)

平成27年度医学部入学試験日程

募集人員 125名(地域枠14名、研究枠1名を含む)

推薦入試

募集人員	約10名	試験科目
出願期間	11月1日(土)～11月11日(火)	適性検査Ⅰ(英語系分野45分・理数系分野70分) 適性検査Ⅱ(小論文60分) 面接
試験日	11月16日(日)	
会場	埼玉医科大学(短期大学校舎)	
合格発表	11月19日(水) 午後1時	

一般入試

	前期	後期
募集人員	約60名	約45名
出願期間	12月8日(月)～1月16日(金)	12月8日(月)～2月6日(金)
試験日	一次試験 1月25日(日) 二次試験 2月 1日(日)	一次試験 2月15日(日) 二次試験 2月22日(日)
会場	一次試験 TOCビル(東京 五反田) 二次試験 埼玉医科大学毛呂山キャンパス(短期大学校舎)	
合格発表	一次試験 1月28日(水) 午後1時 二次試験 2月 4日(水) 午後1時	一次試験 2月18日(水) 午後1時 二次試験 2月25日(水) 午後1時
試験科目	一次試験 数 学 60分 (数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 数学A・B。ただし, 数学Bは「数列」, 「ベクトル」から出題する) 理 科 100分 (「物理」, 「化学」, 「生物」の中から2科目を選択) *下記参照 外国語 80分 (英語Ⅰ・Ⅱ・リーディング) 小論文 60分 (基礎学力試験) 二次試験 面接	

*物理;「物理基礎」, 「物理」から出題する。 化学;「化学基礎」, 「化学」から出題する。 生物;「生物基礎」, 「生物」から出題とする。
 *数学および理科は, 新旧いずれの教育課程にも配慮して出題する。